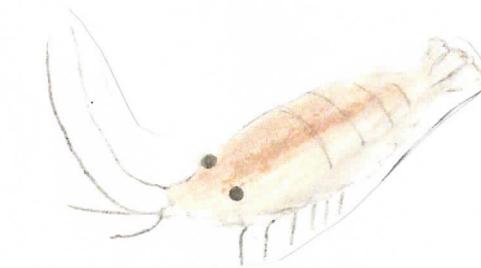


2022年度 水質調査

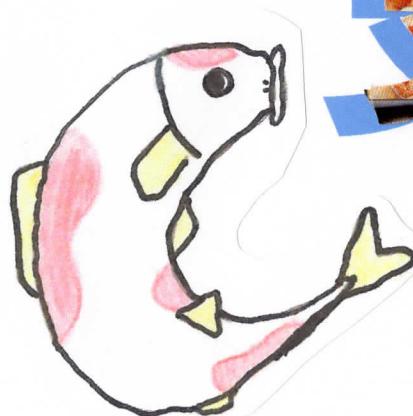
庄内川と



その上流



支流の調査



ふなさん 2022

1.はじめに

庄内川は岐阜県南東部および愛知県北西部を流れる川です。水源は夕立山で伊勢湾へ流れています。流域面積は 1010 km^2 。水源の標高は727mです。河口域には藤前干潟などの豊かな河川環境が残されている。岐阜県の人から名古屋の人まで愛される川です!! 今回はそんな愛されている川の環境を守るために調査をしてきました。それではLet's Go!!



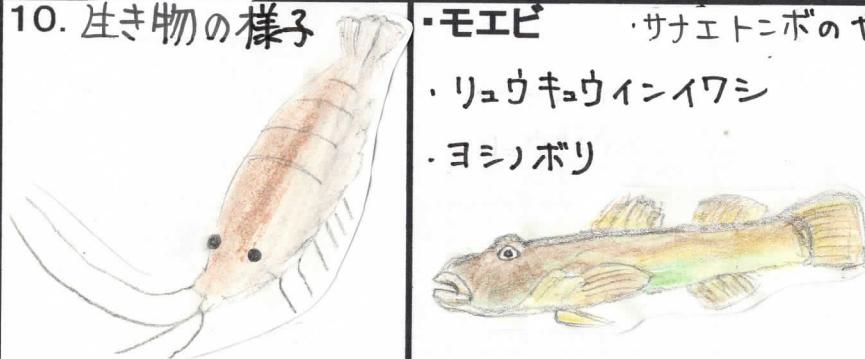
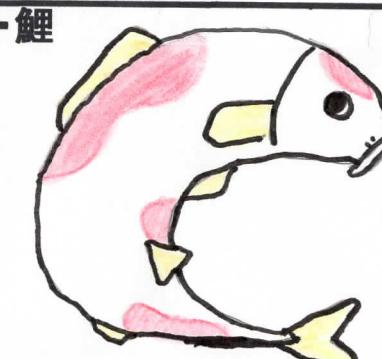
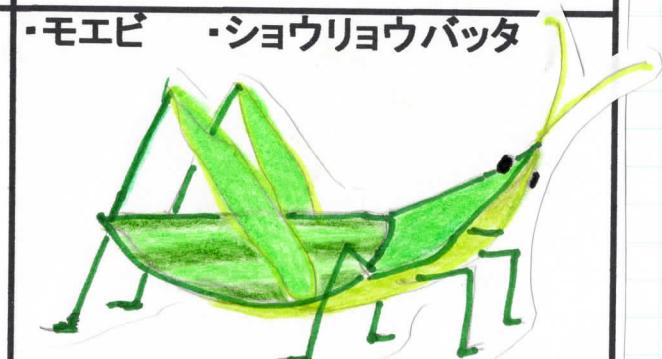
2.場所・調査方法



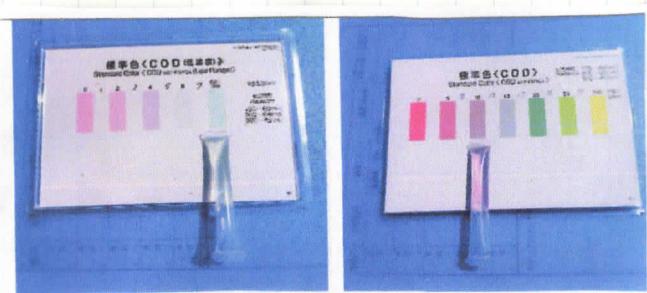
調査方法

- ① 水のにごり
- ② 水に浮いている泡
- ③ CODパックテスト
- ④ 川の流れのはやさ
- ⑤ ごみ
- ⑥ 水辺の利用
- ⑦ 透視度
- ⑧ 植物の様子
- ⑨ 外来種
- ⑩ 魚の様子

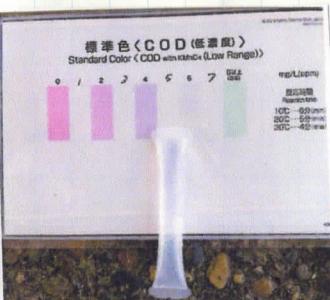
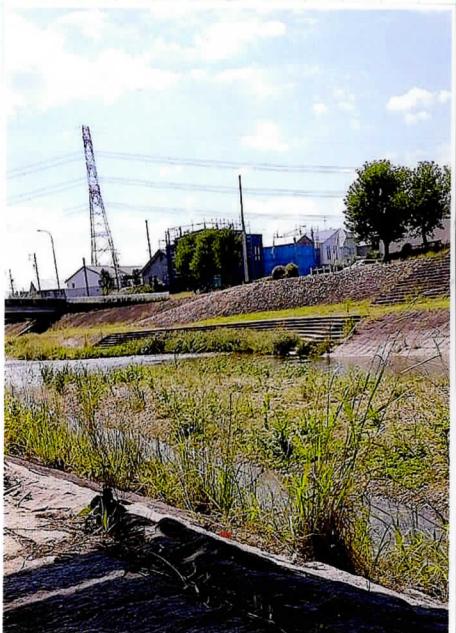
3. 調査結果

調査項目	庄内川	内津川	土岐川
1. 水のにごり	ほんの少し濁っている	無色	無色
2. 水に浮いている泡の量	泡はない	泡はない	泡はない
3. CODパックテスト	高. 10 低. 8以上	高. 5 低. 5	高. 12 低. 8以上
4. 川の流れの速さ	水面に波があるような流れがある	水面に波はないが流れているとわかる	水面に波はないが流れているとわかる
5. ごみの量	ごみがところどころある	ごみがところどころにある	ごみがない
6. 水辺の利用	ながめたりさんぽをしたい	ながめたりさんぽをしたい	ながめたりさんぽをしたい
7. 透視度	47cm	58cm	50cm
8. 植物の様子	・ささぐさ ・たんぽぽの草	・ささぐさ ・オオキンケイギク	・ヤブガラシ ・ささぐさ
9. 外来種	いる	いる	いない
10. 生き物の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・モエビ ・サナエトニボのやご ・リュウキュウインイワシ ・ヨシノボリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・鯉 	<ul style="list-style-type: none"> ・モエビ ・ショウワリョウバッタ 

・庄内川



・内津川

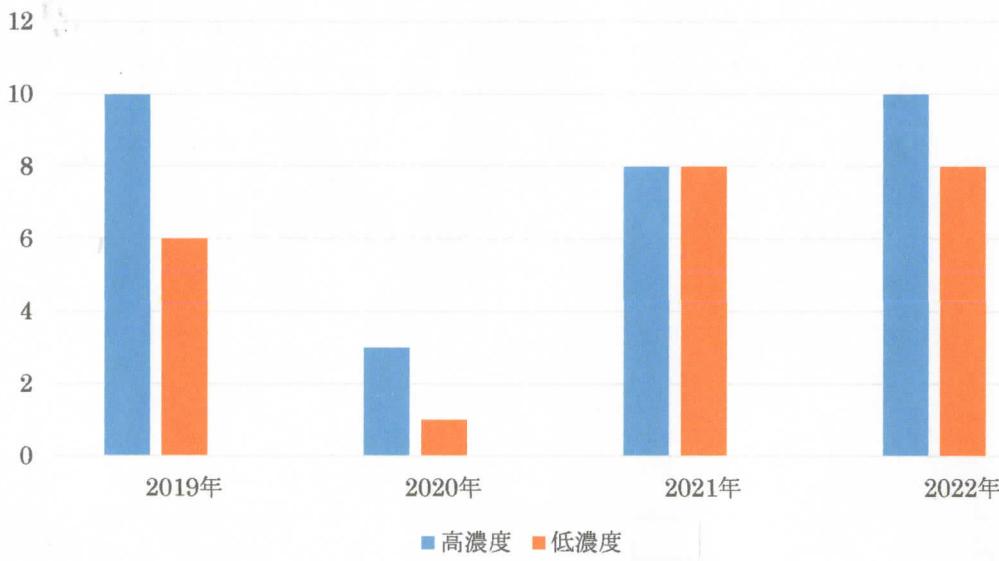


・土岐川



4. 数値の比較

庄内川



内津川



発見点

- 庄内川は内津川より汚い。
理由 内津川は支流だから、合流する前だからきれい... また放水域なので庄内川よりきれい！
- 2019年から2022年にかけて増加傾向。
やはり年々地球温暖化が進んでいることを理由なのでは？
- 2020年、急激に水がきれいに...
理由 よく調べてみると台風が来て数日後に調査していくと、汚れたものが一気に流れていったと考える。
- 2022年、特に洪水がひどい
理由 気候変動が激しく、雨が降っている日が多くて、よって洪水が流れても流れてもまだ流れなくて状況が続いているのでは？

5. 今回使った道具

① CODパックテスト

CODとは…

Chemical oxygen demand の略。

和訳すると化学的酸素要求量。水のよみが

具合のしるしになります。

使い方

- ① キューブ先端の黄色のラインを引き抜く 
- ② 中の空気を追い出す。 
- ③ キューブの中に半分くらい水を吸い込む。 
- ④ 数回振りませ、標準色の上と比色する。



CODパックテストは
ネットで1500円で購入できます!

② 透視度計

透視度とは…

試料の透き通りの度合い。

透視度計で測定でき、単位はcm

使い方

- ① 透視度計に試料水をいっぱいになるまで注ぐ。
- ② 上から覗きながら水を減らしていく。
- ③ 二重線になっていることが分かるところで水を減らすことをやめる。
- ④ 横から目盛りを読む。



これは
我が家 2代目
手作り透視度計です
3年間 使っています!

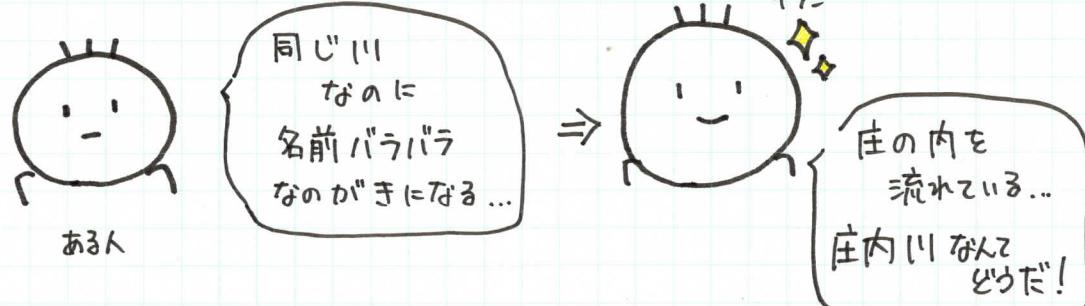
6. 川の歴史

名前の由来

庄内川は昔、それぞれの沿川の地名で呼ばれていました。なので一貫した呼び名はなかったそう。

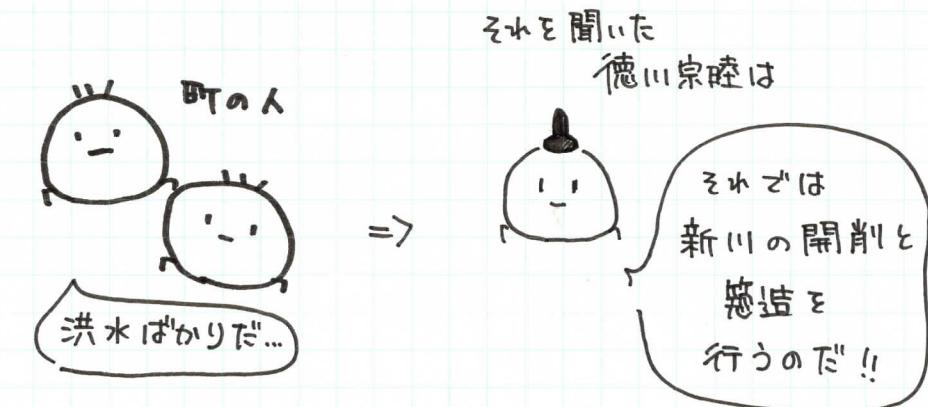
江戸時代、ある人が「農業集落である一色庄などを流れる川で庄の内を流れている」ということで「庄内川」と言いはじめたのがきっかけだといわれています。

明治時代、愛知県内では各地の異なる名称を統一し、庄内川と呼ばれるようになったと考えられています。ただし、岐阜県内では土岐川と今でも呼ばれています。



治水事業

庄内川の治水事業は1610年徳川義直の名古屋城築城とともに始まりとされています。1619年に現在の堤防位置に堤が築かれていました。この頃から窯業が盛んになったことが影響で川の流れが悪くなり、河床が上昇し、洪水が頻発するようになりました。だから、尾張藩藩主徳川宗睦の命により、1784年新川の開削と新川築造に着手し、1787年完成に至ったとされています。



7. 調べて感じたこと

今回、調べて感じたこととして、川の周辺はきれ
いになってしまっても、川の中はまだ汚いということです。

庄内川は最近、一部分改修工事が行われて、川の
周辺はきれいになりました。しかし、川の水が"にご"
たり、ごみがあたりすると、少しいやだなと思う
と私は感じました。私は地域の人々に親しまれやす
い川になってほしいです。そのためにもごみをその辺に
捨てる、下水道に油を流したりするのを一人一人が
やめることが大切だ"と思います。また、川の中や
周辺にはたくさんの生物があります。生物を通して
て子供達にも川について知ってほしいと思って
います。



地域の川について
知りたいな…

8. 私達ができること

- ・ 調味料やドレッシング、マヨネーズなど"かけすぎ"に注意する。

理 油が含まれているため、お皿にあまつた分は、水のよごれを防ぐから。

対策

食器についたよごれはスクレイパー やゴムべらで取り除いたり、キッチンペーパー、新聞紙などを"ふき取ってから流さう!!

- ・ トイレットペーパーの使いすぎ"に注意!!

理 トイレットペーパーの量が多すぎる、
汚水を浄化する微生物がうまく
働くことができない。

対策

トイレットペーパーはミニニ目がついています。
ミニニ目が"3つ"で適量"最高でも5つ"か
いいらしい…

この他にも私達にできることはたくさんあります。
身近でできることを探して、取り組み、川をきれいにしよう